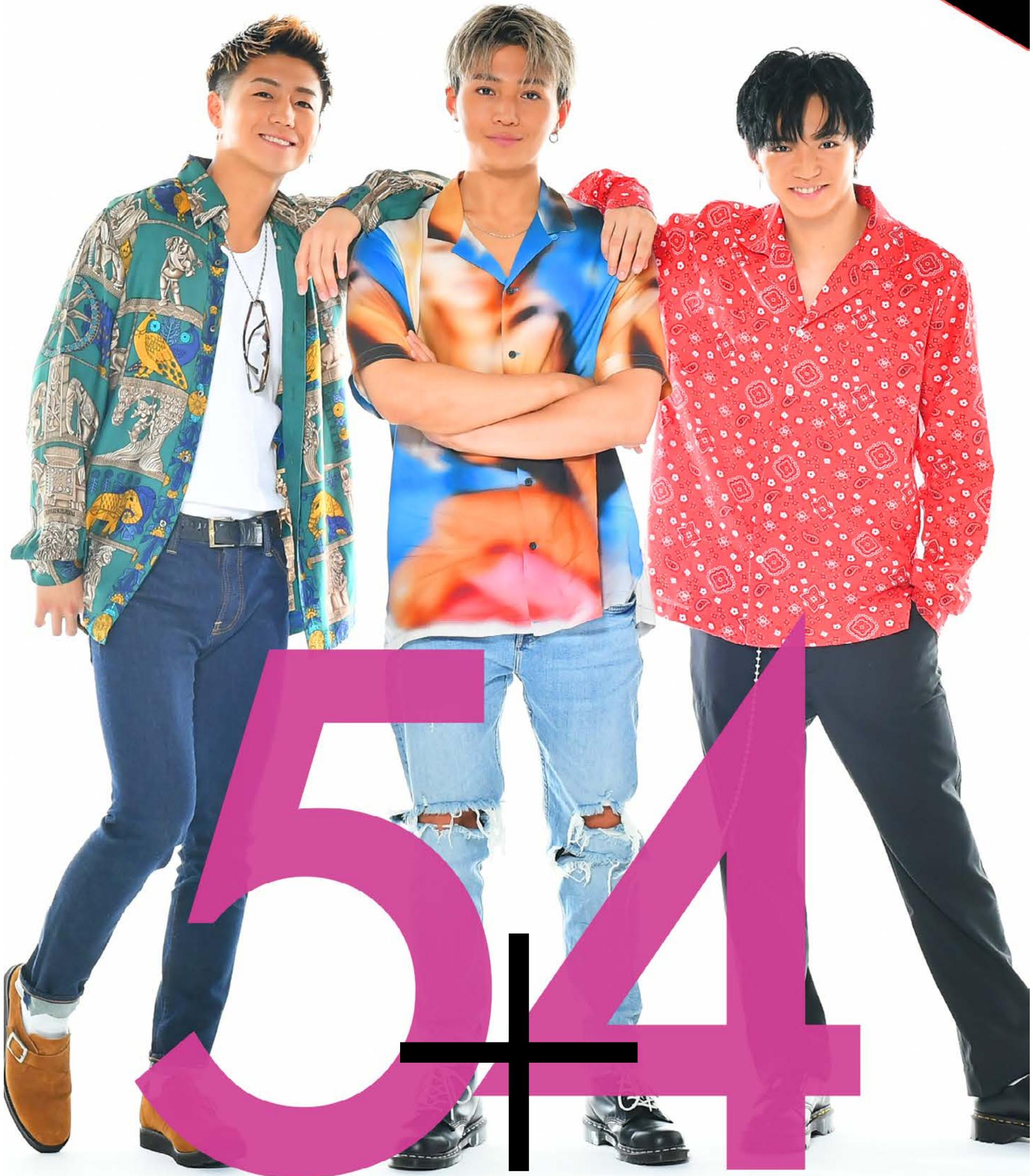


FREE

JMUW vol.39 +1/2  
Aug. 2019

Web版



# 5+4

## JAPAN MOVE UP WEST

SPECIAL INTERVIEW  
FANTASTICS from EXILE TRIBE

瀬口黎弥×八木勇征×佐藤大樹

# JAPAN MOVE UP WEST

SPECIAL INTERVIEW  
FANTASTICS from EXILE TRIBE



FANTASTICS from EXILE TRIBE(以下:FANTASTICS)が

ニューシングル『Dear Destiny』をリリースする。

艶のある少し大人の雰囲気で、ボーカル2人のささやくような甘い歌声が印象的なナンバーだ。新たな楽曲を発表するたびに成長と進化を感じる彼ら。リーダーの佐藤大樹、パフォーマーの瀬口黎弥、ボーカルの八木勇征に聞く。

——まずはハ木さん。『Dear Destiny』を最初に聴いた時の印象はいかがでしたか?

**ハ木勇征(以下:ハ木)**:バラード調だったので、きた!という感じでしたね。もちろんパフォーマンスありきですが、やっぱりボーカル曲になり得る曲だと思うのでしっかり歌わなければいけないと思いました。

——ボーカルが前面に出るタイプの曲ですから、自然と気合が入りそうですね。

**ハ木**:そうですね。今回の楽曲は、前作の『Believe in Love』とはまた違ったバラード曲で、歌詞は小竹正人さんに書いていただいています。ディープな曲調になっているんですけど、“運命の人にお会えた”というすごく希望のある歌詞なので、レコーディングをする上で、暗くなりすぎず明るくなりすぎずのバランスを表現するのは難しかったです。最初のイントロの歌い始めは僕が歌っているんですけど、ここで全てを掴みにいく気持ちで歌いました。

——レコーディングでトライしたことはありますか?

**ハ木:**レコーディングでは、息の成分を少し多くしてより深みを出すというか、本当に隣で囁いているような感覚で聴いていただけるようにと臨みました。颶太(中島颶太)も、自分も、それぞれ考えてきたものをレコーディングで実践してみて、僕が気付けなかったことも颶太から気付かされることもありましたし、逆に僕が提案することもあったので、お互いに気付き合うことがたくさんありました。



A portrait of Ryoma Sesshou, a young man with short, spiky hair, smiling and looking slightly upwards and to the right. He is wearing a green patterned jacket over a white ribbed t-shirt, a silver chain necklace, and blue jeans with a black belt. He is holding a pair of brown sunglasses in his right hand.

——完成したものを聴いて  
みて、特に気に入っているとこ  
ろはありますか？

**瀬口黎弥(以下:瀬口)**：颯太  
の、「生まれたときから～♪」の  
「か～ら～」のところがめちゃく  
ちゃ好きなんです(笑) ちょっと  
かすれた感じで(笑) すごく響く  
んですよ。ミュージックビデオ  
の撮影の時もそこがずっと響い  
ていて。「ときから～♪」、もう  
「き」から始まっていますね(笑)  
ここめっちゃ気持ちいい(笑)  
本当に響きますよねズキズキ  
と。



**佐藤大樹(以下、佐藤):**すごいね(笑) めっちゃ響いてる(笑)  
僕は、めちゃくちゃライブがイメージできる曲だなと思ったんです。特に、間奏が終わってからラストサビにいく前に、ボーカルの英語の語りがあつてそれもまた新しいことをやろうとしているなと感じました。パフォーマンスもボーカルのそういった新しいところも早くライブで披露したいなと思います。

**八木:**僕は大樹くんが言っていた、颯太の語り口調があって、曲の雰囲気をまた一回ガラッと変えて、ラストサビに持っていくところが良いなと思います。語り口調があるから、「I won't let you down」のところで転調して上がっていくんですけど、

バラードにしてはその転調の仕方がすごく独特だなと思っていて、盛り上がりが壮大というか。

——色々なめぐりあわせがあって『Dear Destiny』がFANTASTICSのところにやってきたんだと思いますが、なぜこのタイミングでやってきたと思いますか。

**佐藤**:勇征と颯太(中島)がこの年齢で、あえてこういった雰囲気の曲を歌って、すごく映える声質を持っているってことだと思います。若さを活かしたフレッシュな2nd Single『Flying Fish』があった時に、3枚目のシングルをあえてバラード調の艶やかな、どこか色氣のあるボーカル2人の声を活かしたのが狙いかなと思いますし、新しく出す楽曲によって、また新しいことに挑戦しているなと思ってもらえるような楽曲なので。

——前作の「Flying Fish」では、小竹さんからトビウオの写真が送られてきたという話がありましたが、今作についても何かお話をされていたりしたんでしょうか。

**佐藤**:“親愛なる運命の人を見つけた”という大々的なテーマは聞いていたんですが、詳しい部分は聞いていなかつたんです。でも、ミュージックビデオの撮影現場に、小竹さん自ら足を

運んでくださって、差し入れもしてくださったりしました。プライベートでも一緒に小竹さんとお食事をさせていただく機会が多いので、僕たちの素に近い部分をすごく理解してくださいっているんです。特に勇征と颶太のボーカル2人に関しては、歌詞の言い回しやこの曲調だと2人の声が映えるんじゃないかということを知っている方なんです。

——さて、今回の振り付けは……世界さん？



**佐藤:**この楽曲はメンバーの澤本夏輝が担当しています。普段から澤夏(澤本)はR&Bというジャンルを得意としているので、すごく線が綺麗なんです。

——これまで、世界さんが担当されていたと思うんですが、何か理由があるんでしょうか？

**佐藤:**曲を聴いた時に、メンバー間で振り付けは澤夏(澤本)にお願いしようとなつたので、今回はリクエストもなく全て澤夏に任せようということになつて、間違いない振り付けを澤夏が作ってきてくれました。

**瀬口:**バラードの中で振り付けをするとなつても、夏輝くんが作るとまた独特な世界観がありますし、あ、そこで音取るんだというところもあって驚きもあったので、ある意味僕もこの振り付けを踊ることがすごく新鮮でしたし、FANTASTICSでバラードを表現することも新鮮でした。ライブでも皆さんに楽しんでいただける曲になっていると思うので、3枚目のシングルとしてはすごく良い作品になったんじゃないかなと思います。

——カップリングの『Every moment』について教えてください。

**八木:**『Every moment』は全国高校野球の都道府県別大会のテーマ曲にも起用していただいている曲なんんですけど、まずは応援ソングとして聴いている方のモチベーションが上がるような情景を思い浮かべてレコーディングに臨ませていただきました。レコーディングの前から、高校野球のテーマソングになるというお話を聞いていて、それに向かって歌うのと歌わないのとでは

全然違ってくると思うので頑張っている皆さんを応援できるよう意識して歌いました。

——みんなさんは野球は?

**佐藤**:FANTASTICSはほとんどがサッカーなんです。直接プレーしたことはないんですけど、『ROOKIES』とかド世代(笑)僕は弟が高校球児だったり、父も野球のコーチをしていたので野球は常に身近にありました。



**瀬口**:僕もサッカーをやっていたんですけど、生の試合を見にいくのは野球の方が多くて。福岡出身なので、ソフトバンクホークスの試合をよく家族で観に行っていました。ファウルボールとかめちゃくちゃ取りに行っていました。

**八木**:高校時代僕もサッカー部だったんですけど、野球部と同じグラウンドで練習することが多くて、高校野球の試合も観に行きましたし、自分がやることはなかったんですが意外と身近にあったスポーツでした。

——『ターミナル』はいかがでしょう？



**八木**:この曲は「上京」というテーマがあるんですけど、上京して地元を想う心情だったり、離れ離れになった好きな人や仲間を想って、また地元に戻った時に集まってふるさとを懐かしむということを歌詞を読んで感じました。僕は東京出身なので、上京している方の気持ちがなかなかわからないところもあったのでレコーディングする上では結構難しかったです。帰省する楽しみがないので、地方出身のメンバーがお正月帰省しているときすごく羨ましいなと思います。

——誰かの帰省について帰るしかないですね(笑)

**瀬口**:「黎弥くんの実家一緒に帰っていいですか」ってよく勇征  
言ってくるよね(笑) 何でお前がくるんだよって言ってるけど(笑)

**八木**:僕の場合帰るじゃないですけどね(笑)

——最後に、この夏、やりたいことってありますか?

**佐藤・瀬口・八木**:BBQ!



**佐藤**:全員でBBQは絶対やりたいです。もう企画しているんですけど、コテージを借りて早朝からスーパーに行って買い出しして、海で遊んで、BBQして、夜はお酒を飲みながら花火をするというプランを決めています。

**瀬口**:川も行きたいな。

**八木**:あー良いですね。川も行きたい。

**瀬口**:川釣りして川魚をその場で焼いて食べたい。

**佐藤**:楽しみだね！

## New Single 『Dear Destiny』8.21<sup>WED</sup> Release!!



タイトル曲のほか、「Every moment」「ターミナル」を収録。【CD+DVD】のDVDにはタイトル曲のミュージックビデオを収録した。【CD+DVD】は1852円、【CD】は1204円。